



さくらんぼだよ

7月号

平成30年7月1日

社会福祉法人 北社福祉会 西多賀チェリー保育園

みんなで心一つにして楽しむ夏まつり

梅雨の合間、ぎっしり実った梅の実を収穫しました。小粒ではありましたが、3、4キロもあり、早速その日のうちにスイミー組で、梅の塩漬け、そして、梅ジュースを作りました。冬越しをした玉ねぎも4歳児クラスの子も達が収穫!そして、その場所にはカボチャが植えられました。日一日と生長するカボチャ、葉っぱが見る見るうちに大きくなったかと思いきや、もう雌花、雄花が顔を出しアツという間に真っ黄色の花を咲かせていました。5歳児はというと、ソラ豆の葉っぱや莖についてアブラムシと格闘しながら、大きなかごいっぱい収穫!その日の午後には早速クッキング。ゴマ油で炒め焼きにして、ちょこっと塩味……。満面の笑みを見せながら食べていました。スナップエンドウもまた、毎朝、とってとって次々実をつけ、毎日のおやつで食べていましたが、その収穫も終わり、今は、園庭のグミやジュンベリーなどが少しづつ食べごろを迎え、子ども達にとっては、外遊びでの楽しみがまた一つ増え、元気百倍といった様子です。そんな中、畑はちやくちやくと夏野菜への衣替えとなってきました。ナスやキュウリ、トマトがグングン伸び、ポットに種を蒔いたモロヘイヤ、とうもろこし、枝豆などもスクスク芽がのびて、畑への植え替えが終わったところです。小さいクラスの子も達の中には野菜が苦手な子どももいますが、これからミニトマトやキュウリなどの夏野菜をおにいさん、おねえさんたちと一緒に楽しみながら収穫することで食べることが大好きになっていくのでは?と思っています。今年の夏はかなり暑いと言われていますが、夏野菜をモリモリ食べて、元気に乗り切りたいですね。

7月21日(土)は18回目の夏まつりです。

昨年は、夜店だけは外で行いましたが、子ども達の演技が諸々の事情で、室内となってしまうました。今年は、地域の方々の温かなご理解の下、また、園庭で元気いっぱい行えるようになりました。そして、6月22日(金)、夏まつり実行委員の保護者の方々が集まり、地域の方達もみんな一緒に楽しめる“まつり”ということで話し合いをしました。

誰もが気軽に参加して、まつりを、その雰囲気を楽しめるように・・・、そんな願いを込めて職員も子どもたちも一丸となり、夏まつり本番に向けて太鼓、踊りなどにぎやかな声をあげながら、楽しんで練習をしています。

おとうさん、おかあさん、おじいちゃん、おばあちゃん、そして子育て支援センター“ちびごりら”のおへやに遊びに来ている地域のみなさん、夏の夕べのひと時をみんなと一緒に楽しみましょう!

みなさんのおいでをお待ちしております。

2018・7・1

<園長 中館 和子>

お知らせ



<夏まつりだよ~!>

日時 7月21日(土) 16:00~18:45

現在、職員、保護者の夏祭り実行委員を中心に夏祭りの企画を練っています。“まつりと言ったら夜店!”どんなものがあるかな?と子どもも大人もみんなワクワクしながら準備にとりかかっています。詳細につきましては、後日お知らせ致します。

<草刈り隊あつまれ~!>

西多賀三丁目南公園(保育園下)の草刈を行います。ご協力いただける方よろしくお願ひします。

日時 7月7日(土) 早朝6:00~7:00(小雨決行)

<雨天 7月14日(土)>



おねがい

<玄関の施錠について>

現在、子ども達の安全のため、平日10:00~15:00までは玄関の施錠をしています。早くお迎えの時にはインターホンを鳴らしてください。土曜日は終日施錠となります。また、送迎の時には玄関で長く話し込むことの無いようお願いいたします。子ども達が待ちきれず、一人で外に出ることがあり、とても危険です。ご理解の上、ご協力宜しくお願ひ致します。

<プールあそびについて>

- ・プールのチェック表には○×印、朝の体温を必ず記入して下さい。
- ・髪の毛の長いお子さんは必ず結わえて下さい。また、髪の毛の汚れ、シラミなどのチェックは毎日して下さい。
- ・爪は週末、必ず切り、月曜日はきれいな爪で登園して下さい。

行事予定

7月		
日	曜日	行事
6	金	七夕会
7	土	早朝草刈
10	火	発育測定
13	金	避難訓練・誕生会
19	木	誕生会
21	土	夏まつり
25	水	川遊び(スイミー)

8月		
日	曜日	行事
1	水	発育測定
3	金	合宿(5歳児)
7	火	避難訓練
21	火	食育ツアー(スイミー)
29	水	出前講座(川の生き物)



4月から6月にかけて各クラス、保育参観・懇談会が行われました。どのクラスにおいても、日々の忙しい中での子育ての大変さがうかがわれましたが、子どもが成長するにつれ、おかあさん達の悩みがどんどん変化していくことを実感しました。離乳食の進め方、何もかもがイヤイヤ期の頃、そして、トイレトレーニングや、食事が進まない、言葉が乱暴になってきた、文字に興味がない等々、その時期時期における悩みは本当にイラツとなったり、自分を反省したり尽きることがないですね。

先日、知人から、読売新聞に子育てについてこんなのが載ってたよ、とその記事を見せてもらいました。それは、だいぶ前に、私もお便りにのせたことがある“子育て四訓”の事でした。記憶に残っている方もいるかと思いますが、もう一度ご紹介します。

- 一、乳児期は、しっかり 肌を離すな
- 二、 幼児期は、肌を離せ、手を離すな
- 三、 少年期は、手を離せ、目を離すな
- 四、 青年期は、目を離せ、心を離すな

これは長年山口県の方で教育関係のお仕事をされていた方が、子どもの問題行動が人間愛、親子愛の欠落によるものでは、と痛感したことから、まとめられたものと聞いています。改めて読み返すと子育てのそれぞれの時期にこそ、大切にしていかなければならないことが凝縮されているように思います。乳児期以前の胎児期は母子未分の時期で、お母さんの体内からは離れようにも離れられない時期があって、出生と同時に外界にさらされ不安になります。だからこそしっかり肌と肌を触れ合

せることが大切になってきます。しっかり抱っこされることで、赤ちゃんは「守られている」「かわいがられている」ことを無意識のうちに感じ、信頼し安心するのだと思います。こうしたことが愛情や信頼、情緒の安定、人を思いやる心など、人間形成の基礎になっていくのだと思います。そして、子どもが成長するにつれ、子ども自身、自立に向け、一步一步と歩み始めますが、いつの時も、心をかけてあげながら、子どもが安心して帰れる場があることを、子ども達には伝えていくことが大切ではないかと思えます。つい最近、とても悲惨な出来事がありました。二度と繰り返さないためにも“今”いっぱい愛情を注ぎましょう。



母と子の絵本棚



「こぐまちゃんのみずあそび」出版社 こぐま社
わかやま けん さく

お花に水をかけるお手伝い、水遊びの大好きな子ども達にとっては、いたずら心をくすぐられるようです。身近にあるものはすべて遊びの中にとりいれていき、ちょっとしたお手伝いから遊びをどんどん発展させていく楽しさが伝わってきます。



「かぼちゃぼたけ」出版社 福音館
かたやま れいこ・ぶん つちはし としこ・え
種からカボチャを育てる女の子のお話です。とてもインパクトのある絵ですが、園の畑のカボチャも今は、雌花、雄花が見事に咲いています。女の子のカボチャのように大きく育てほしいな、という願いを込めて、ご紹介します。

3歳までの虫歯予防で大切な事



6月は皆さんにご協力いただき、歯科健診が無事終わりました。園歯科医の川俣先生から、虫歯の子どもが年々少なくなっていることが報告されました。むし歯予防の意識が高まってきている証だと思えます。でも、油断することなく予防には気を付けていきたいですね。特に次の事に気を付けましょう！！

- ① 生活リズムを整えましょう。
就寝時間が遅い、ゲームを30分以上する子はむし歯が多いということです。
- ② 口腔衛生
仕上げ磨きは寝かせ磨きで毎日行いましょう。定期的に歯医者さんで汚れのチェック、歯磨き指導フッ化物塗布を受けましょう。
- ③ おやつは時間を決めましょう！
だらだら食べはしない、アメ・チョコ・炭酸飲料等の買い置きはしないようにしましょう！



わらべうたであそぼう

♪ にゅーめん そうめん ♪



ニユーメンソーメンヒヤリーメン



カキガラアヨーノブラヤノツキコサン



デンビデンビデンビデンビ ダイコンオロシダイコンオロシ

店ですか？ 奥ですか？

○店の時は

「いらっしやいませ」「いらっしやいませ」と言いながら手のひらのはじからだんだん上にあがって行き、最後に「まいど」と言いながら、わきの下をくすぐる。

○奥の時は

直ぐ、わきの下をくすぐる。